

＜アメリカ切手展 2018 *america'18* の開催にあたって＞
私たちアメリカ郵趣研究会は、毎年アメリカ合衆国の独立記念日前後に、アメリカ切手の魅力を皆様に広く知っていただけるよう、アメリカ切手展を開催しております。今年にはアメリカ最初の航空切手である2色刷りの24セント切手が発行されてから100年を迎えます。

それにちなんで、企画展示として、第二次世界大戦前に発行された航空切手を、最初の航空切手からご紹介します。

また、アメリカの普通切手を最初の切手から最近のものに至るまで展示しておりますので、時代による変化をご覧いただければと思います。

どうぞごゆっくりご観覧ください。

＜展 示 内 容＞

1. 「アメリカの航空切手 100年」

1918年の最初の航空切手から、戦前までの航空切手の展示です。



最初の航空
(1918年)



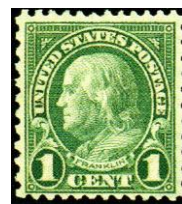
リンドバーグ大西洋横無着陸断飛行
(1927年)



大西洋横断飛行
(1939年)

2. 「アメリカの普通切手」

アメリカの初期の普通切手から、最近までの普通切手を紹介した展示です。一番切手からのクラシック切手や1980年代のグレート・アメリカン・シリーズまでの殆どが、凹版印刷で印刷されています。切手らしい切手をご覧下さい。

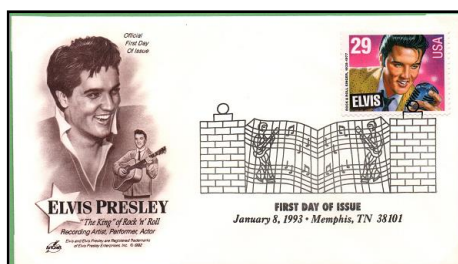


初代郵政長官を務めたB. フランクリンを描いた普通切手のいろいろ

3. 「アメリカの記念切手 1988-95」

1988年～95年の記念切手を初日カバーで紹介した展示です。

歌手のE.プレスリー
アメリカン・ミュージックより
(1993年発行)



4. 「アメリカの最近の切手-2014~2017-」



5. 「切手の中の飛行機」

アメリカでは飛行機を描いた切手が沢山発行されています。
その中から機種が特定される切手を紹介しました。



ライト兄弟のフライヤー機



カーチス・ジェニー機



旅客機 DC-4 スカイマスター

6. 「航空郵便を支えた航空路線の開設」

航空郵便路線開通記念カバーを通して、航空郵便の広がりを紹介しました。



7. 会員によるワンフレーム作品

- 「双発輸送機 6c の野戦局使用例」 ----- (山田 幸信)
- 「アメリカの航空葉書」 ----- (塩田 一樹)
- 「AIRMAIL を宣伝する消印」----- (赤星 弥之助)
- 「パナマ運河地帯の初期暫定航空切手」----- (太田 隆啓)
- 「時代のプリキャンセル ----- (魚木 五夫)
- 「1908年シリーズ オフセット 1c」----- (奥山 昭彦)
- 「1908年シリーズ オフセット 2c」----- (戸上 拓也)
- 「1908年シリーズ オフセット 3c」----- (小林 伸佳)
- 「ハンティング・パーミット切手」----- (山田 幸信)

7. 手動式押印機の展示、実演

1930年台から1970年台まで、小さな郵便局で実際に使用されていた手動式の押印機を復元し、展示しました。実際に動かして記念押印できます。

